

2021年12月10日

コロナ禍における非接触ニーズで大幅伸長 「AIサーマルカメラ」シリーズ 累計販売台数3万台達成※1

当社が販売する「AIサーマルカメラ」シリーズの累計販売台数が3万台に達しました。

当社は、2020年4月よりAIカメラ事業に参入しており、新型コロナウイルス感染防止対策としての非接触ニーズの高まりを受けて、「AIサーマルカメラ」シリーズの売上は堅調に推移しています。本シリーズは、温度測定機能に加えて顔認証機能を搭載しており、非接触による温度測定だけでなく、セキュリティ強化や勤怠管理DXなど働き方改革の一環としても活用できます。企業のオフィスや官公庁、教育施設、医療・介護施設・スポーツ・商業施設などに導入されています。

さらに、新型コロナウイルス変異株（オミクロン株）の世界的な流行が懸念されており、各国における水際対策として更に「AIサーマルカメラ」の導入、活用が進むことが予想されます。

当社は今後も、アイリスグループの総合力を生かし、幅広いニーズに対応したソリューションを提案していきます。

■AIサーマルカメラの詳細はこちら

<https://www.irisohyama.co.jp/b2b/iot/products/thermal-camera/>

〈AIサーマルカメラ 商品一例〉

顔認証型 AI サーマル カメラ PRO	顔認証型 AI サーマル カメラ	ドーム型	ハンディ型
			

※1：当社調べ